



園 だ よ り

たかがみねこども園

ひらひらと舞い散る枯れ葉や冷たい風に、冬の訪れを感じるようになってきました。早いもので今年もあと1か月となりました。さて、子どもたちは今、作品展に向けて制作をしています。入園、進級当初からぐんっとできることが増えたお子さまの成長や創造力、また表現力や努力の成果をご家族揃って見に来ていただけるとうれしいです。どうぞお楽しみに！



～ 12月の目標 ～

- ・ 戸外遊びを通して寒さに負けない丈夫な身体をつくる。
- ・ 年末年始に向け身の回りをきれいにし、新しい年を迎える準備をする。

園では、おもちゃや制作の後の片づけ、またうめ組はおやつ後の雑巾がけなど年齢に応じてできることをしています。実際に片づけや掃除をすることで、身の回りを清潔に保つことの大切さや気持ちよく過ごせることの心地よさを感じることが出来ます。また、自分が使った場所やおもちゃなどを片づけると、物を大切にすることが身につきやすくなります。

さて、新年を気持ち良く迎えるために、お子さんと一緒に大掃除をしてみたいと思います。

子どもの年齢ごとの掃除の例（目安）

- 1歳児～2歳児（おもちゃを拾う、箱に戻すなどの簡単な片付けにチャレンジする）
- 3歳児（おもちゃを元の場所に片づける、テーブルを拭くなど、お手本を見ながらトライする）
- 4歳児（床の掃き掃除や棚の整理整頓などの掃除をやってみる）
- 5歳児（雑巾を絞って床や窓を拭く）

子どもに教えた雑巾の絞り方

握力が弱い子どもでも、雑巾をしっかり絞るコツがあります。

- ・ 薄い生地雑巾を用意し、子どもが握りやすいサイズに雑巾をたたむ
- ・ 雑巾は横ではなく縦に握る
- ・ 右手は上に「逆手」、左手は下に「順手」で持つ
- ・ 両脇をしめて手首を内側に絞り込む。肘を曲げずに伸ばすことがポイント



掃除中は、ひとつのところが念入りに拭いたり、細かいところのゴミを見つけたりと、いつもと違う子どもたちの姿を見ることがあります。「こんなことが得意だったのか」「こんなに集中力があつたのか」と普段と違った子どもの一面を見つけ、「上手にできたね！」「やったね！」と前向きな声かけをすると、さらに自主的に取り組めるようになります。